

麻生リハビリ総合病院だより



川崎市「第1期 地域リハビリテーション支援拠点施設(全8施設)」に当院が選ばれました!

～2021年10月 事業開始予定～

地域リハビリテーション支援拠点について

現在、国が進めている医療・介護制度改革では、急性期医療を中心に、入院期間を減らして早期の家庭復帰・社会復帰を促すとともに、その受け皿となる在宅医療・在宅介護を一体的に提供する**地域包括ケアシステム**を構築することが目指されています。

今後は川崎市においても、高齢化が更に進行していき、要介護高齢者数・障がい者数も大幅に増加していくことが見込まれています。一方で少子化により、生産年齢人口は減少していくため、限りある資源を効率的に活用し、**医療・介護提供体制の持続可能性**を確保していくことが大きな課題となっています。

そのため、相談支援・ケアマネジメントのプロセスにリハビリテーション専門職が関与する体制を構築すること、「**質の高い在宅医療・介護サービスを提供できるよう**」多様な分野の連携を促進することを目的とし、川崎市が**第1期地域リハビリテーション支援拠点として3病院・5介護老人保健施設**を選定しました。

《当院の役割》

①サービス内容の調整

介護支援専門員(ケアマネジャー)等の求めに応じて、リハビリテーション専門職(当院のリハビリスタッフ)が利用者宅への訪問や、カンファレンスに同席をします。リハビリテーション専門職の視点で、介護サービス事業者への助言等を行いながら、サービスの導入に必要な評価や、サービス内容の調整等を支援します。

②普及啓発

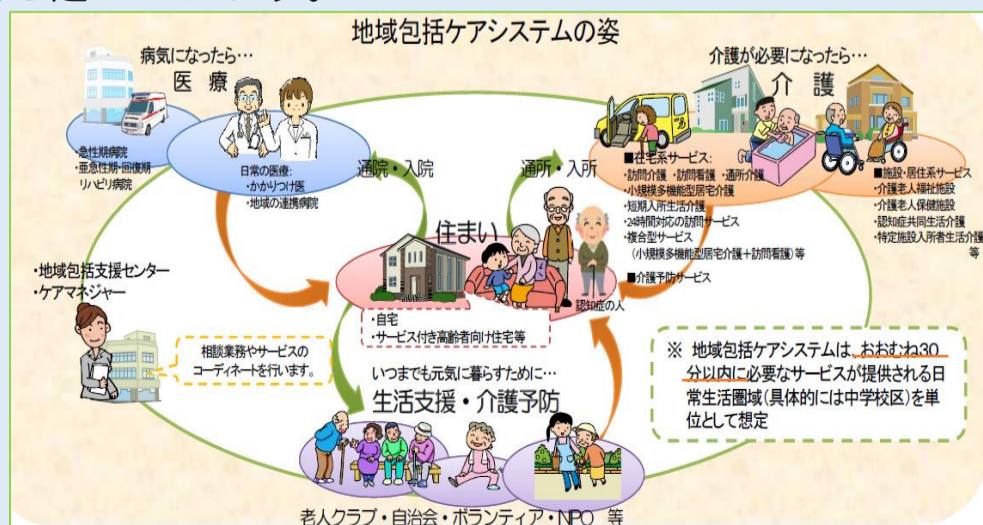
医療機関・介護保険施設・居宅介護サービス事業所・地域包括支援センター等が実施する地域住民を対象とした事業等に対して、助言を行いながら、地域リハビリテーションを普及・啓発します。

当院は回復期リハビリテーション病床数が川崎市内で最も多いため、地域リハビリテーション支援拠点としての役割を担い、川崎市の地域包括ケアシステムの構築のために貢献していきます。

地域包括ケアシステムとは?

地域の実情に応じて、「医療・介護・福祉・予防・住まい・生活支援」等が切れ目なく一体的に提供される体制のことです。

川崎市では、高齢者をはじめとした、すべての市民が**住み慣れた地域で自分らしさを発揮**し、自立した日常生活を営むことができるように、生活に必要な要素が包括的に確保された体制づくりとして、地域包括ケアシステムの構築を進めています。



出典：平成28年3月 地域包括ケア研究会報告書より

地域リハビリテーションとは?

病気や障がいがあっても、**住み慣れた地域**で暮らし続けられるようにするための取り組みです。

病院や施設で行う身体機能訓練にとどまらず、地域で生活するのに必要な動作や活動、社会参加など、あらゆる場面が対象です。

リハビリテーション専門職だけでなく、生活に関わる様々な人が担い手となって、**生活全体がリハビリテーション**として機能するように支援します。



引用：「川崎市の地域リハビリテーション～いつまでも、まちで暮らそう～」

速報! 診療実績

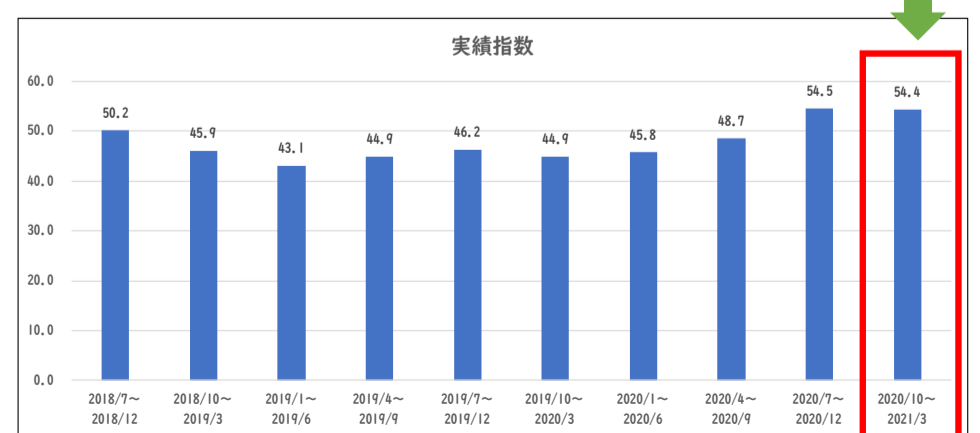
直近6ヶ月(2020年10月～2021年3月)の診療実績報告です。

回復期リハビリテーション病棟入院料1の実績要件		診療実績
リハビリテーション実績指数	40以上	54.41
自宅等に退院する割合	7割以上	81.0%
重症者の割合	3割以上	44.9%
退院時の日常生活機能評価4点(FIM16点)以上改善	3割以上	74.0%

「回復期リハビリテーション病棟入院料1」では、実績指数40以上が要件となっていますが、大幅に上回る**実績指数をキープ**しています。

実績指数

2018/7～ 2018/12	2018/10～ 2019/3	2019/1～ 2019/6	2019/4～ 2019/9	2019/7～ 2019/12	2019/10～ 2020/3	2020/1～ 2020/6	2020/4～ 2020/9	2020/7～ 2020/12	2020/10～ 2021/3
50.2	45.9	43.1	44.9	46.2	44.9	45.8	48.7	54.5	54.4



法人の理念「常に最善を飽くことなく追求し 質の高い安心の医療を提供する」ため、これからも尽力して参ります。

2021年
4月

健診センターオープン!

『総生会 健診センター』 (麻生リハビリ総合病院内1階)

ご予約方法

ご希望のコースをお選びいただき電話またはホームページからご予約ください。

☎044-981-6863

受付時間:9時30分~17時00分まで

【月曜日から土曜日】(日曜、祝日除く)

<https://kenshin.souseikai.net/>

人間ドック

- 人間ドック(日帰り)
- 肺ドック
- 脳ドック
- 簡易脳ドック
- オプション検査

各種健診

- 一般健診
- 川崎市特定健診
- 企業健診・定期健診・雇入時健診
- 生活習慣病予防健診
- オプション検査



オンライン面会継続中



現在、当院では面会の制限を行っておりますが、患者様、ご家族様に少しでも安心していただけるように、タブレット端末を使用したテレビ電話によるオンライン面会を実施しております。(予約制)

ご家族様はお持ちの端末を使って、ご自宅から院内の患者様と面会が可能です。

インターネット環境がないご家族様は院内のタブレット端末をご利用いただくことも可能です。



『久しぶりに顔を見て話すことができ、お互いに様子が分かり安心した』

『家族と話ができて、リハビリを頑張ろうと思えた』等、大変ご好評をいただいております。

Pick up!

『ボツリヌス療法』のご案内

つっぱったり、こわばっている筋肉に直接お薬を注射します。



注射した筋肉のつっぱりやこわばりをやわらげます。

リハビリテーション科外来では、ボツリヌス療法を行っております。ボツリヌス療法とは、ボツリヌス菌が作り出す天然のたんぱく質(ボツリヌストキシン)を有効成分とする薬を、障害となっている筋肉内に注射する治療法です。



1 当院では、ボツリヌス療法を行う前にリハビリテーション科専門医の診察を行い痙縮筋の同定を行います。



2 細い針で、緊張を緩めたい筋肉を確認しながら注射をしていきます。治療時間は約20分~30分です。



3 血圧測定等、体調確認をして終了です。医師と症状を相談しながら次回の受診日を予約します。



施注を行う際は、電気刺激装置・筋電計を用い、針が適切な筋に入っているかを確認しながら行うことにより、より確実に効果が出るよう心がけています。

脳卒中の発症後、手足の痙縮・拘縮は時間が経過してから増悪する傾向にあります。当院を退院後に増悪した場合、リハビリテーション科外来でボツリヌス療法加療を行うことができます。



入院時の担当医と情報を共有することにより退院後のフォローをスムーズに提供できるよう取り組んでいます。

期待できる効果



痛みをやわらげる効果が期待できます

日常生活がしやすくなります

介護の負担が軽くなります

関節が固まって動きにくくなったり、変形するのを防ぎます

リハビリテーションがしやすくなります



交通のご案内

無料のシャトルバスをご利用ください!

新百合ヶ丘駅(北口)

柿生駅(北口)

約15分

約10分

麻生リハビリ総合病院

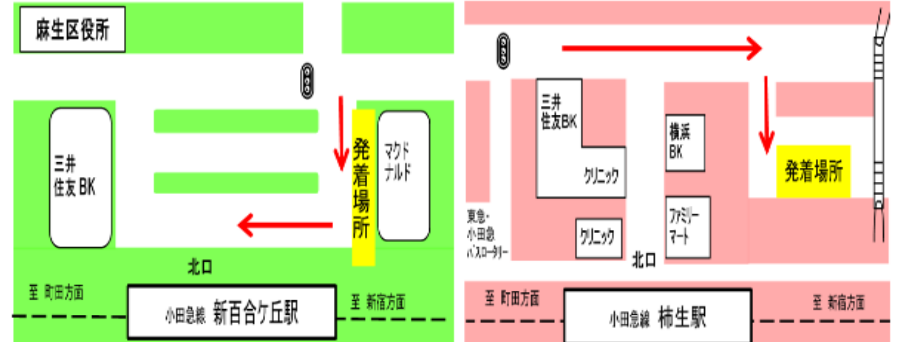
【運行日】月曜日~土曜日(日・祝日を除く) 20分間隔で運行いたします。

◆シャトルバスは道路事情により運行が遅れる場合があります。車いすの患者様もご利用いただけます(新百合ヶ丘駅発着のみ) 運行時刻など、詳細はお気軽にお問合せください。

乗降場所

【新百合ヶ丘駅(北口)】

【柿生駅(北口)】



麻生リハビリ総合病院だより 第4号

発行:医療法人社団 総生会 麻生リハビリ総合病院
〒215-0021 神奈川県川崎市麻生区上麻生6-23-50
(代表)TEL (044)981-6878 / FAX (044)981-6871

発行日:2021年7月1日

発行者:医療法人社団 総生会
麻生リハビリ総合病院 広報プロジェクト

